



みのお市議会だより

2026.2.15 vol.142



第4回定例会号(12月議会)



初雪の散歩道〈箕面東公園〉 撮影：箕面市美術協会 亀井 千穂子さん

今定例会の焦点

林野火災への備えを強化
～注意報・警報発令により指定区域で火の使用を制限～

林野火災への備えを強化 ～注意報・警報発令により指定区域で火の使用を制限～



箕面の山の自然を火災から守るために

今定例会では、令和7年2月に岩手県大船渡市で発生した大規模林野火災を踏まえ、林野火災の発生原因の多くがたき火や火入れなど、人為的な火の取り扱いに起因していることから、こうした行為への対策を強化するため、箕面市火災予防条例を改正する議案が提出されました。

この改正により、たき火を届出対象と明記した他、林野火災の予防上、注意を要するまたは危険な気象状況になった場合に、林野火災注意報や林野火災警報が発令され、あらかじめ指定した区域において火の使用が制限されます。

各議員は従来からある火災警報との違いや、対象となる区域、発令時の周知方法、バーベキューや墓参りでの線香・ろうそくの扱いといった市民の日常生活への影響などについて、活発な議論を交わしました。

また、会期末には追加議案として、国の交付金を活用し、食料品をはじめとした物価高騰に係る支援策として住民1人当たり5,000円を給付する補正予算案、

及び高校生年代までの児童1人当たり2万円を支給する「物価高対応子育て応援手当」の補正予算案が提出されたため、臨時に総務常任委員会を開催し、慎重に審査しました。

同委員会では、「おこめ券」や「水道料金の減免」を選択せず「現金給付」とした理由、給付スケジュール、DV被害者などへの配慮や速やかな給付の実施など多くの質疑や要望を行いました。

この他、今定例会では、条例議案や補正予算など計21件を審議し、採決に付された議案のうち、請願1件は不採択、その他はいずれも提案どおり議決しました。



今定例会で話題となった案件について、審議の流れに沿って動画をまとめています。

- 林野火災への備えを強化
- 国の交付金を市民に給付する方法



第4回定例会(12/1～12/22)の議案

- 条例案…7件 ●補正予算…7件 ●報告案…1件
- その他…5件 ●請願…1件

議案の詳細は、市議会ホームページ「会議情報・結果」をご覧ください。

今定例会で行われた議論の主な内容は、下記のページで紹介しています。

- 4p | **常任委員会**…議案審査で行われた質疑
- 6p | **討論**…議案に対する賛成・反対の表明
- 8p | **一般質問**…市政全般に関する質問・提言

常任委員会の年間テーマを決定！

箕面市議会では、1年間の委員任期において、各常任委員会ごとに「テーマ」を設定することで、その内容に対しての専門性を高め、議会からの政策形成に向け、調査・研究機能の強化に取り組んでいます。

文教

部活動の地域展開

設定理由 令和9年度の市立中学校の部活動終了後も、生徒が安心して地域クラブ活動ができる仕組みづくりを市が進めていくが、円滑な展開のために、議会として丁寧に議論を深めていく必要があるため。



民生

健康長寿とフレイル予防の推進

設定理由 人生100年時代と言われる昨今、元気で健康な期間を延ばすフレイル^{*}予防の推進や、独居高齢者の増加が懸念される中での在宅支援の充実など、市における健康長寿の推進に不可欠な取り組みを推進するため。



建設水道

農とみどりのまちづくり

設定理由 北大阪急行線の延伸など箕面の未来をつくる取り組みと、公園や街路樹などのまちなかのみどりや、豊かな田園風景を守り育てることを目的とする支援策をセットにした箕面らしいまちづくりを進めることができるとなるため。



総務

戦略的シティプロモーションの構築

設定理由 少子高齢化が進展する中、「住みたい、住み続けたい」と選ばれるための戦略が不可欠である。「選ばれるまち・箕面」の確固たるブランドをいかに構築すべきか、その具体的な戦略と手法を、学び・推進していくため。



これらのテーマについて、市民のみなさんの声をお聞かせください！

市民と議員による『地域別意見交換会』を開催します。ぜひ、ご参加ください。（対象：市内在住のかた）

QRコードまたは電話（☎ 724-6705）にて、
5月14日(木)正午までにお申し込みください。
(東小校区50人、南小・萱野小校区各30人いずれも先着順)
※手話通訳・要約筆記・一時保育をご希望のかたは
4月28日(火)までにお申し込みください。



●東小校区

5月15日(金) 18:00～19:30
東小コミセン「みどりの家」大会議室

●南小校区

5月16日(土) 10:00～11:30
南小コミセン「桜のまちの家」
大会議室

●萱野小校区

5月16日(土) 14:00～15:30
みのお市民活動センター 多目的室

校区内に
お住まいの
かたも
ご参加可能
です！

常任委員会の主な調査・研究活動



意見交換会

市民と行う「地域別」、
テーマと関連性の高い
団体と行う「分野別」を実施します。

その他1年間の活動報告を
ホームページで公開しています。



行政視察

先進的な取り組み
をしている自治体
などを訪問し事例
を学びます。



勉強会

自主勉強会の他、
外部講師を招き、
勉強会を開催します。

*フレイル…加齢に伴う心身の機能変化によって、健康な状態から要介護の状態になるまでのことをいう。
適切な支援を受けることで健常な状態に戻ることができる時期ともいわれる。

～このような質疑を行いました～

本会議から各常任委員会に付託された議案などについて、慎重に審査しました。
市に対する主な質疑項目をお知らせします。

文教常任委員会

【審査分野】教育、子育て、生涯学習、人権、文化など

【委員】委員長／山根ひとみ 副委員長／中西智子 久野井優子、大脇典子、藤田貴支

(審査議案／条例1件、予算1件、その他3件)

条例改正 箕面市子ども・子育て支援条例

- こども誰でも通園制度の実施と待機児童への影響
- 新制度実施後の課題や外部評価の在り方

補正予算 令和7年度一般会計

- 産後ケア事業の委託料増額の経緯と今後の課題
- 部活動地域展開の内容及び課題と対応策

その他 指定管理者の指定の件 (箕面市立総合運動場)

- 温水プールのバリアフリー仕様や市民の利用料金※
- 指定管理者の特別提案及び協定書の内容
- 施設の一般開放を主体とした運営体制の整備

その他 指定管理者の指定の件 (箕面市立生涯学習センター)

- 船場生涯学習センターの利用者数と稼働率及び他の生涯学習センターとの連携・調整の在り方

- 利用料や駐車場、市民協働の在り方などの課題

《付託案件外》

- 指定管理者が行うアンケートの性別記載欄について性的マイノリティに配慮した周知の徹底
- 学校の働き方改革に対する保護者や地域の理解
- アートのまちづくり推進の今後の方向性

など



第二総合運動場 市民温水プール イメージパース

※令和8年6月1日から令和23年3月31日まで、株式会社関西テレビライフが指定管理者となります。

民生常任委員会

【審査分野】健康福祉、住民登録、ごみ処理、病院など

【委員】委員長／中嶋三四郎 副委員長／吉田栄美子 金森いずみ、竹内洋人、浦川倫子、岡沢聰

(審査議案／条例1件、予算3件)

補正予算 令和7年度一般会計

- 光明の郷ケアセンターのエレベーター更新※
 - ・油圧式からロープ式に変更する理由
 - ・更新工事に伴う停止期間中の対策
- 日常生活用具給付費を増額補正する理由
- 未熟児養育医療費助成の対象者と見込み人数及び申請期限
- 障害者施設事業費の増額補正に係る就労継続支援A型及びB型利用者が増加した要因
- 総合保健福祉センター等管理事業に係る業務委託
 - ・再入札に至った経緯
 - ・落札事業者における箕面市内の実績

- 北大阪急行電鉄の車内に掲載している市立病院看護師募集広告の内容

- 新市立病院設計に向けた関係団体などの意見反映
- 現在の市立病院の人員体制とホームページの掲載内容

- 生活保護費の過大支給に対する返還の進捗状況

など



光明の郷ケアセンター

※高齢者や障害のあるかたにサービスを提供し、自立支援とともに、生きがいを高めることなどを目的とした施設です。



全ての質疑を動画で視聴できます

箕面市議会

検索

動画の内容は公式記録
ではありません。

建設水道常任委員会

【審査分野】都市計画、道路、公園、消防、水道、ボートレースなど
 【委員】委員長／武智秀生 副委員長／木下伸雄 村川真実、尾崎夏樹、牧馨

(審査議案／条例2件、予算4件)

条例改正 箕面市火災予防条例

- 従来からある火災警報と今回新設される林野火災注意報及び林野火災警報の違い
- 林野火災注意報と林野火災警報の発令※
 - ・発令時期及び発令基準
 - ・市民への影響と周知方法
- 火の使用制限区域の指定の考え方
- たき火の定義及び届出の具体的な運用
- 屋内における裸火の使用制限を削除する理由
- 本条例の改正内容の広報の仕方
- 火災警報時における火の使用制限の具体例
- 箕面大滝前店舗火災時の対応及び建物から林野へ延焼する可能性のある火災に対する有効な対策

《付託案件外》

- 市内のデータセンターにおける安全対策
 - ・施設数、所在地、規模など基本的な情報の把握
 - ・重油流出事故発生時の事業者及び市の対応

- 羽曳野市が大阪広域水道企業団との統合を見送ったことによる本市への影響
- 箕面市水道事業経営戦略(素案)における施設整備計画の変更点
- 市道箕面今宮線の桜の木の伐採に至った経緯
- 市道中央線道路安全対策工事で伐採する街路樹のリサイクル方法

など



消防本部・箕面消防署

※予防上注意を要する気象状況となった場合に林野火災注意報を、危険な気象状況となった場合に林野火災警報を発令します。

総務常任委員会

【審査分野】防災、税、情報システム、観光、交通など
 【委員】委員長／楠政則 副委員長／牧野寿美 高橋竜馬、神代繁近、桃山悟、増田京子

(審査議案／条例3件、予算1件、その他2件)

条例制定 箕面市事務分掌条例

- 教育委員会が所管する生涯学習部門を市長部局に移管する趣旨
- 市立病院管理部を市長部局に移管した後の体制
- みどりまちづくり部を都市計画部・都市整備部に再編した後の役割整理

《付託案件外》

- 大日橋公衆トイレの廃止に至った経緯
- 地域防災ステーションの新たな設置に向けた進捗
- ジャパンエコトラックによる市の魅力発信の成果
- 箕面ドライブウェイ沿いの遊休地の活用に係る進捗状況

など



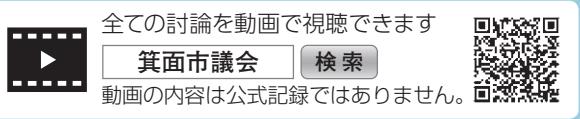
※社会経済情勢の急速な変化や多様化する市民ニーズに対応するため、市役所の組織機構改革を実施します。

補正予算 令和7年度一般会計

- 市役所の組織機構改革を契機とした庁舎環境改善※
- 市内バス路線の再編の経緯
- 防災設備の設置に伴う計画の見直し
- 国の物価高騰対策交付金を活用した市民への給付内容の検討経過

～このような理由で賛成・反対しました～

本会議における議案の採決に当たって、賛成・反対の意見表明を行いました。主な内容をお知らせします。



箕面市一般職の職員の給与に関する条例等改正の件

可決

原案 令和7年人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、本市一般職職員の給料月額、初任給調整手当、通勤手当、宿日直手当、期末手当、勤勉手当の支給率並びに特別職職員、市議會議長、副議長、議員の期末手当の支給率を改定するもの。

否決

修正案 (尾崎夏樹議員他4名提出)
原案から、人事院勧告に伴う市議會議長、副議長、議員の期末手当の支給率の改定部分について除くもの。

原案賛成反対

- 大阪維新の会箕面市議會議員団は、一昨年度まで人事院勧告に伴う本条例等改正案に賛成し、期末手当の引き上げ分を受け取ってきた。昨年から大阪維新の会の「身を切る改革」を展開して反対するが、人事院勧告を覆す合理性がなく修正案に反対する。(末・桃山)
- 報酬の在り方については、これまで独自の検討プロセスを定め、学識経験者や専門家の意見聴取も実施するなど、議論を重ねてきた。昨今

原案賛成反対

原案反対

の物価高の現状に求められる社会全体での賃上げに対して、公共セクターが率先して模範となることが必要との観点から賛成する。(政・中嶋)

- 人事院勧告に伴う給与改定のうち、一般職・特別職職員の増額は賛成する一方、議員の期末手当引き上げには反対。物価高など生活に直結する高負担で市民生活が厳しい今、議員は自らを律し、市民に寄り添う姿勢を示すべきと考え、議員分を据え置く修正案に賛成。(維・神代)
- 職員給与などの人事院勧告準拠に異論はないが、議員報酬に準拠の根拠はない。議会改革で報酬の議論をしたがその額の根拠は難しく、議会実施の市民アンケート結果では、報酬は現状維持で良い40.0%・多いと思う36.3%。市民生活も厳しい中、報酬増の原案に反対。(市・増田)
- 人事院勧告に伴う一般職・特別職職員の待遇改善には賛成する一方、議員の期末手当引き上げには反対する。以前は賛成してきたが、過去の判断を省み、昨年に続き今年も、議員は自らを律するべきだと考え、議員分を据え置く修正案に賛成する。(維・山根)

令和7年度箕面市一般会計補正予算(第4号)

可決

原案 歳出として令和7年人事院勧告に伴う支給率改定の他、光明の郷ケアセンターのエレベーター更新に伴う経費や産後ケアに要する経費、歳入として公債管理基金からの繰り入れなどを補正。歳入歳出予算にそれぞれ17億1,364万円を追加し、総額800億2,884万2,000円とするもの。

否決

修正案 (尾崎夏樹議員他4名提出)
原案から、人事院勧告に伴う市議會議長、副議長、議員の期末手当増額分である85万1,000円を削除するもの。

原案賛成反対

- 人事院勧告に伴う議員の期末手当の増額は、議員全員で85万1,000円となり、財政への影響は少ない。修正案を出した大阪維新の会は、前市長の際には同内容の議案に賛成しており、対応に一貫性がなく、人事院勧告を政争の具としているため、修正案に反対。(末・桃山)

原案賛成反対

原案反対

●議員報酬や議員定数の見直しは議会改革の中で、学識経験者や市民の意見を踏まえ慎重に議論してきた。本件についても同様に、丁寧なプロセスやしっかりとエビデンスに基づく十分な検討を経て判断すべきであるため、修正案に反対する。(自・藤田)

●人事院勧告に伴って、議会費に議員の期末手当増額分が計上されている原案に反対し、議員の期末手当増額分を削除する内容となっている修正案に賛成する。その趣旨は、箕面市一般職の職員の給与に関する条例等改正の件で述べたおりである。(維・神代)

- 人事院勧告の意義を否定するものではなく、一般職職員の待遇改善は労働基本権が制約される代償措置として尊重されるべき。一方で特別職である議員は、その職責や報酬決定の性格上、市民への説明責任があり、議会として独自に判断すべきであるため、修正案に賛成。(市・中西)



賛成・反対が分かれた議案

採決に付された20議案のうち、
下記以外の議案は、全員賛成で可決しました。
(欠席議員は除く)

議 案		政策会派・議員名	政策会派	大阪維新の会				市民クラブ				自民保守の会				箕面政友会				公明党		箕面の未来をひらく会		日本共産党		議決結果	
				久 野 井 優 良 子	吉 田 栄 美 夏 樹	尾 崎 ひ と み	山 根 繁 近 馨	神 代 京 子	牧 倫 子	浦 京 子	増 人	中 洋 寿 美 人	竹 智 子	牧 洋 伸 雄	木 寿 貴 支	藤 竜 支	高 貴 竜 馬	大 橋 典 馬	脇 典 子	中 嶋 四 郎	楠 政 則	岡 聰	沢 悟	桃 山 秀 生	村 川 真 実	武 智 秀 実	金 森 い ず み
○：賛成 -：欠席	×：反対																										
組織再編に伴う全部改正	箕面市事務分掌条例制定の件			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	可決
市長が文化、スポーツ、図書館などに係る事務を管理・執行することを定める議案	箕面市地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく職務権限の特例に関する条例制定の件			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	可決
人事院勧告に対応する改正	箕面市一般職の職員の給与に関する条例等改正の件	(原案)		×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	可決
		(修正案： 尾崎夏樹議員他4名提出)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	○	否決
令和7年度補正予算	令和7年度箕面市一般会計補正予算(第4号)	(原案)		×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	可決
		(修正案： 尾崎夏樹議員他4名提出)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	○	否決	
核兵器禁止条約に署名・批准することを求める請願	核兵器禁止条約に関する請願(意見書採択)			×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	○	不採択		

議長(公明党:田中真由美)は採決には加わりません。

～市政のここが聞きたい～

市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。
主な内容をお知らせします。



全ての一般質問を動画で視聴できます

箕面市議会

検索

動画の内容は公式記録ではありません。



自転車利用者の法令遵守とマナー向上



箕面の未来をひらく会

武智 秀生

問 歩道の自転車通行空間を「自転車優先」と誤解されないよう、青色防犯パトロールカーで、「徐行」や「一時停止」などをアナウンスする啓発を従前から提案しているが、地域団体との協議結果は。

答 箕面市青少年を守る会連絡協議会への依頼や、パトロール車両への

音源設定により体制を整えた。地域の見守り活動と連動した形で、より多くの市民に自転車の安全利用を呼びかけることが可能となった。



箕面市が大阪広域水道企業団に統合する課題



箕面の未来をひらく会

桃山 悟

問 大阪広域水道企業団への統合は本市の上下水道局職員に相当な影響を与える。職員に不利益のない人事異動について見解は。

答 統合する場合には、職員の意向を確認した上で人事異動に配慮する。身分移管する職員の待遇が良い条件となるよう協議していく。

問 水道工事は市の契約基準に基づき、市内業者優先の指名競争入札で発注してきた。統合後も本基準を当てはめて工事を発注する手法は。

答 統合後も、「本社が箕面市内にあること」などの地域性を考慮した入札参加条件を具体化し、市内業者の受注機会を確保する。

PTAの現状と今後



大阪維新の会

久野井 優子

問 PTA加入に消極的なかたが増加傾向にあるなど、現状や課題、その対応策について市は実態を把握しているのか、見解を問う。

答 活動が会員の負担となっている現状や加入率が低下している校区、組織再構築や負担軽減の工夫を行うPTAがあることを把握している。

問 PTA活動のさまざまな見直しが進む中、今後のPTA活動の在り方、また各PTAから助言を求められた際の視点について市の見解を問う。

答 活動目的への立ち返りを基本とし、内容だけでなく意味や意義を周知すること、関係者との情報共有・情報交換が必要不可欠と考える。

「個別最適な学び」のさらなる推進に向けて



自民保守の会

木下 伸雄

問 本市の小・中学校において、個別最適な学びの一つである「自由進度学習」はどの程度進んでいるか。

答 1コマの授業内では各自の課題やペースで学習を、1単元内では一部の単元で指導計画を立てて実践。

問 子ども主体の学び推進のために「子どもは生まれながらにして有

能な学び手である」という子ども観をより強く意識することが必要と考えるが、市の見解は。

答 子ども観を掲げることは重要。「自分に自信と誇りを持ち箕面を愛し、夢や希望を持って、ともに社会を生きる箕面っ子の育成」と、めざす子どもの姿を学校に示している。

中学校部活動の地域展開

大阪維新の会
かみしろ しげちか
神代 繁近



問 吹奏楽は地域展開が困難な種目であると考えるが、今後、どのように受け皿となる地域クラブの数を確保していくのか。

答 補助制度新設や部活動で使用している楽器の地域クラブ活用に向けた調整など、活動が円滑に開始できるよう環境整備に努めていく。

問 吹奏楽部は地域展開後も学校との連携が必要であると考えるが、地域クラブと学校との連携について、どのように考えているのか。

答 連携は重要だが、一つの地域クラブが全ての学校と個別に連携することは困難だと考え、当面の間、教育委員会が調整役を担う予定。

教育ICTと学校施設の安心できる基盤整備

公明党
くみょうとう
楠 政則



問 学級閉鎖時のオンライン授業などICTにおける教員へのサポート体制の現状は。

答 ICT支援員が学校に定期訪問して、授業支援や環境整備支援などを行うサポート体制を整えている。

問 学校施設のトイレ清掃などについて、予防保全の観点から改善すべ

き点は。

答 専門業者が洗浄せず児童生徒が日常的に清掃する箇所で汚れが蓄積していないか定期的な検証が必要。



防災意識向上と多様性に配慮した救命講習

大阪維新の会
やまね
山根 ひとみ



問 子どもたちの防災意識向上のために、子ども向け防災パンフレット作成の可能性を含め、どのように取り組みを充実強化していくのか。

答 子どもを含めた幅広い世代を対象として、あらゆる手法を活用し、市・地域の取り組みや災害への備えの必要性を伝えるよう努める。

問 多様性に配慮した救命講習について、女性モデルの救助訓練人形の導入が必要と考えるが、市の見解は。

答 まずは指導方法の工夫により現行教材を最大限活用しつつ、今後の更新時には、女性モデルの導入を選択肢の一つとして検討していく。

のるーと箕面のさらなる推進

自民保守の会
あじた たかし
藤田 貴史



問 AIオンデマンド交通「のるーと箕面」の実証期間は、令和7年度末までとしていたが、令和8年度も継続する方向で検討が進められている。単なる期間延長ではなく、高齢者向け説明会や割引制度、商店・医療機関との連携など新たな施策が必要だと考えるが、見解は。

答 現時点では高齢者割引制度の導入は検討していないが、ガラシア病院負担の下、令和7年11月から、通院の往復にのるーと箕面を利用されるかたに、帰りの無料チケットを配布する取り組みを開始しており、一つの利用促進策として確立していきたいと考えている。

防災における多様性への配慮と共助促進

大阪維新の会
よしだ えみこ
吉田 栄美子



問 女性目線での防災ノートの作成や、防災における外国人に配慮した取り組みについて、市の見解は。

答 避難所運営での女性視点の活用や、外国人防災アドバイザーとの連携により、多様性の配慮に努める。

問 共助促進のため、小規模な自主防災組織を結成しやすい支援制度を

設けてはどうか。

答 小学校区ごとに地区防災委員会を設置済み。資源の分散につながるため新たな支援制度の予定はない。



「本当に使える英語教育」の進捗と今後の方向性

自民保守の会
牧野 寿美



問 本市の英語教育で、今年度スタートした施策のうち、来年度も継続・拡充を検討しているものについて、その方向性は。

答 フィリピンとのオンライン交流では放課後の交流への拡充などを、大阪大学留学生との交流では毎年1校ずつのモデル実施を検討する。

問 市が有するキャンプ場を活用した「英語環境での多文化交流キャンプ事業」について、どのような進捗があったのか。

答 英語体験プログラムに組み込んだキャンプ事業を新しく始められないうち、指定管理者と課題の洗い出しを含め検討を進めている。

本市の若者への支援体制

市民クラブ
牧 馨



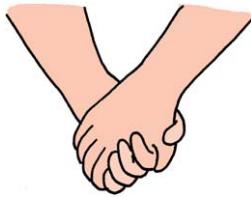
問 家や学校などに居場所を見つけることなく、課題を抱えた若者が相談したり立ち寄れる居場所はあるのか。

答 教育支援センター(フレンズ)など状況に応じた多様な居場所を確保しており、今後も充実に努める。

問 親や学校の先生、支援団体などの窓口に繋がりにくい若者へアウト

リーチする必要があるが、対策は。

答 各機関連携による働きかけ、見回りや相談対応に加え、SNS上でのアプローチを引き続き推進する。



子どもが安全に過ごせるために

自民保守の会
竹内 洋人



問 部活動は開始時間の規定がない一方で、学校施設開放は朝8時以降と定めている。暑さ対策の観点から朝8時前に開放できないか。

答 夜間利用による騒音の苦情が寄せられる中、多様な施設開放利用者に対し、近隣配慮のため早朝の活動内容にルールを設けるのは困難。

問 部活動地域展開後は、中学校以外の施設での活動も想定される。夏季は活動場所への移動の際、熱中症の懸念があるが、市の考えは。

答 現状の部活動の安全管理と同程度の基準をみのお地域クラブに求めつつ、他市の事例を参考に安全に活動できる環境づくりに努める。

SRHR*とHPVワクチン*

市民クラブ
浦川 優子



問 接種対象者が、HPVワクチン接種を自己決定するに当たり、正確な情報を得やすくすることの必要性を問う。

答 接種内容の正確な把握が重要。個別通知に接種の効果とリスクを解説した国のリーフレットを同封し、市ホームページにも情報を掲載。

問 今後、市として、さらにSRHRの視点を教育や人権政策にどのように反映していくのかについて、見解を問う。

答 SRHRの視点での性教育などの充実をめざし学校で研修などを実施。同視点とジェンダー視点に立つ健康新たんや女性の生涯支援を進める。

災害時避難困難者への個別避難計画

市民クラブ
中西 智子



問 個別避難計画は、災害時に誰一人取り残さないための防災と地域共生社会をめざす取り組み。当事者・家族・地域住民が計画作成の理解を深めることへの市の考えは。

答 本格的に計画作成を進めるに当たっては、地域の理解と協力を得ることが重要だと考え、広報紙など

を通じた周知啓発の他、関係団体などに対し説明を行っていきたい。

問 避難訓練で効果を検証し、結果を基にした見直しが必要ではないか。

答 計画作成が進展した場合は、モデルケースとしての訓練実施を検討し、個別避難計画の充実をはかる。

他に生涯学習の振興と図書館

大阪広域水道企業団への水道事業統合



日本共産党
かなもり
金森 いづみ

問 統合素案の概要版には、同企業団と統合する際の条件項目に「市町村の水道事業に係る資産は、負債もあわせて企業団が無償で承継する」とあるが、この承継とは何か。

答 統合した場合、同企業団が本市水道事業を運営するため、事業運営に必要な水道施設などの資産と、

企業債などの負債を承継することになる。

問 近隣市3市以上の水道事業体の広域化における交付金は、同企業団との統合だけで得られるのか。

答 水道事業体3団体以上が広域化のために統合した場合など、要件を満たす事業を実施する際に交付される。

緑とともに暮らす社会をめざしたまちづくり



市民クラブ
ますだ きょうこ

問 みどりの基本計画改訂版策定のためアンケートを実施したが、計画にどう反映させるのかを問う。

答 まちなかのみどりについては満足度を高めていくなど市民と行政が主体となり計画に位置付けていく。

問 住宅地の建設行為に係る緑化の運用基準に、緑地規模を減じること

ができる事例があり、みどりのない住宅が増えている。運用基準の見直しが必要ではないか。

答 本基準は、景観上特に配慮が認められる場合、減ずる緑化面積を明確にしたもの。面積よりボリュームを増やすことで、まちなかで感じられるみどりを強化した。

オレンジゆずるタクシーの車両更新を求める！



箕面政友会
おおわき
大脇 典子

問 オレンジゆずるタクシーの走行距離は約20万kmで、故障も増えている。安全面を重視し、新しい車両が必要と考えるが、見解は。

答 安全性を確保した車両のみ運行しているが、購入後10年以上経過し、常に3台程度修理に出している状況から、今後更新の検討を進める。

問 光明の郷ケアセンターは、建設から55年が経過し、施設の老朽化が進んでいる。今後の長寿命化計画や方針について、市の見解を問う。

答 昨年度末に長期修繕計画を策定。計画的に修繕を進め、急な設備不調などが生じた場合、その都度関係者と協議し適切に対応していく。

学校部活動の存続と学童保育のおやつ



大阪維新の会
おおさき
尾崎 夏樹

問 現在の地域クラブ活動は不十分であるため、部活動終了時期の見直しや、可能な範囲での存続が望ましいと考えるが、市の見解は。

答 部活動を取り巻く状況や教員に顧問業務を担わせる法的根拠などを分析した結果、維持は困難と判断しており、見直す予定はない。

問 学童保育のおやつの選定に関して、虫歯予防の観点から管理栄養士や学校歯科医などの関与が望ましいと考えるが、市の見解は。

答 学童保育のおやつ提供事業者は虫歯予防の観点からさまざまな工夫を行っている。管理栄養士などの関与は現時点で考えていない。



議員まちある記

今回の取材担当：金森 いずみ、久野井 優子、竹内 洋人 vol.37



議会だより編集委員が、
市内の注目スポットなどを取材し、
箕面の魅力をお届けします。

第47回こども会 ドッジボール大会が開催！



11月22日、スカイアリーナにて第47回箕面市こども会ドッジボール大会が開催されました。1年生から6年生の38チーム、374人の選手が参加し、白熱した戦いが繰り広げられました。参加した選手からは「これまで勝てたことがなかったが、初めて勝ててうれしい」と満足そうな表情で話す声が聞かれました。優勝チームには優勝カップが授与され、勝利の喜びを分かち合う瞬間は、参加者にとって忘れられない思い出となつたことでしょう。運営に携わられたみなさま並びに保護者のみなさま、お疲れ様でした。

地域別意見交換会

箕面市議会では、幅広く市民のみなさんの声を聞くため、意見交換会を実施しております。ぜひ、ご参加ください。(対象：市内在住のかた)

当日議論する内容は、3ページをご覧ください。手話通訳・要約筆記・一時保育をご希望のかたは、4月28日(火)までにお申し込みください。



事前申し込みが必要です /

QRコードまたは
電話(0724-6705)にて、
お申し込みください。



[締切] 5月14日(木)正午
(先着順)

東小校区

5/15 金 18:00
▶ 19:30

【会場】東小コミセン「みどりの家」大会議室

南小校区

5/16 土 10:00
▶ 11:30

【会場】南小コミセン「桜のまちの家」大会議室

萱野小校区

5/16 土 14:00
▶ 15:30

【会場】みのお市民活動センター 多目的室

i 次回定例会のお知らせ 2/19～3/26 開催予定

2 February						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
15	16	17	18	19	20	21
				本会議①		
22	23	24	25	26	27	28
天皇誕生日						

動画でCheck!

議会の模様を動画で視聴できます。
動画の内容は公式記録ではありません。
※本市議会は、YouTube
上の広告に一切関係が
ありません。

箕面市議会 検索

タッキー816でCheck!

一般質問や代表質問などの録音を、
ラジオ(FM81.6MHz)・スマホ・パソコン
で聴取できます。

タッキー 816 検索



3 March						
1	2	3	4	5	6	7
			本会議②	本会議③		
8	9 文教	10 民生	11 建設水道	12 総務	13	14
	常任委員会					
15	16	17	18	19	20	21
					春分の日	
22	23	24	25	26	27	28
			本会議④	本会議⑤		

点字と声の 議会だより

点字と声(デイジー版)によ
る議会だよりも発行してい
ます。

視覚障害のあるかたで希望
される場合は、議会事務局
へご連絡ください。

箕面市 統一キャンペーン



→ 次号は、令和8年6月1日発行予定です

みのお市議会だより
令和8年(2026年)2月15日発行

編集・発行／箕面市議会広報委員会
〒5562-0003 大阪府箕面市西小路4-6-1
TEL (072) 724-6705 / FAX (072) 724-1568